

編集後記

編集委員の仕事に携わって、はや任期の半分以上が過ぎました。会誌に掲載される企画記事は部門ごとに提案が行われ編集委員会で内容を精査し吟味していきます。部門毎に提案される企画記事は、それぞれの部門を構成する編集委員が得意とする分野を取り上げます。私の場合は、私を推薦してくださった前任の編集委員の先生の配慮もあり、かなり近い分野の編集委員の方が同じ部門におられ、その方と一緒に企画記事を練る機会にめぐまれました。また、その方が企業人であったことから、色々と勉強させていただき非常に有意義でした。

私が提案した二つの企画記事の一つはすでに発行され、もう一つは、これから執筆者の諸先生とのやりとりが待ち受けています。ここで大事な役割を果たすのはとりまとめの方です。通常、企画記事は、学会誌の質を高いものにしようと、その分野の第一人者の方にとりまとめをしていただくため、編集委員が東奔西走することになります。しかし、そのような第一人者の先生方は非常に多忙であられるため、なかなか連絡が取りにくいこともあります。電子

メールは連絡をとる際には便利で確実な手段ですが、やはり、編集委員という仕事の性質上、電話で話をすることが適切なケースがしばしばあります。そうになると、多忙であられる先生のスケジュールに合わせて電話をかけることとなります。秘書の方に電話可能な日時候補、1週間分を尋ねてみると、ある決まった日時候補が3つぐらい挙がる程度であれば多いほうで、ほぼ毎週、スケジュールがほとんど埋まっていることに驚くとともに、そのような多忙な方がとりまとめを引き受けてくださったことに深く感謝しています。

あがってきた原稿は、ベテラン印刷会社により、学会誌の体裁に合った最終校正版となります。最終校正は、わずかな日数でこなされますが、そのときに事務局の皆様、編集委員の皆様大変にお世話になります。深く感謝しております。そして、最後に本学会誌の出版を陰で支えてくださっている印刷会社の方々にも、この場をお借りして感謝の意を表したいと思います。ありがとうございました。

(石島達夫)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	本島 修	副 会 長	小川 雄一	藤山 寛	常務理事	中村 幸男 (総務委員長)
理 事	秋山 秀典 板垣 正文 (広告委員長) 坂本 慶司 寺井 隆幸 (編集委員長) 林 康明		疇地 宏 加藤 敬 笹尾眞實子 畑山 明聖 (広報委員長) 山崎 耕造 松尾 慶一		伊藤 早苗 (企画委員長) 近藤 光昇 (財務委員長) 佐野 史道 (出版委員長) 浜口 智志 (プログラム委員長)	
監 事	飯尾 俊二					

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 寺井隆幸 (東大)

エディター 岡子秀樹(九大)、田中雅慶(九大)、福山 淳(京大)、村上匡且(阪大)、室賀健夫(核融合研)、行村 建(同志社大)

編集委員 石島達夫(名大)、市來龍大(大分大)、出射 浩(九大)、伊藤清一(広島大)、打田正樹(京大)、江原真司(東北大)、大谷寛明(核融合研)、神谷健作(原子力機構)、假家 強(筑波大)、菊池崇志(長岡技科大)、菊池祐介(兵庫県立大)、栗本祐司(シャープ)、近藤正聡(核融合研)、齋藤和史(宇都宮大)、坂本隆一(核融合研)、四竈泰一(京大)、高橋幸司(原子力機構)、田中康規(金沢大)、濱口真司(核融合研)、原 正憲(富山大)、東口武史(宇都宮大)、藤岡慎介(阪大レーザー研)、前原常弘(愛媛大)、三浦英昭(核融合研)、三宅弘晃(東京都市大)、宮本光貴(鳥根大)、森 道昭(原子力機構関西)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第85巻第9号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2009年(平成21年)9月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。